

# 森りょうじ リポート。(108号)

「平和都市宣言」をしている流山市民の一人として、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に強く抗議します。

## ■令和4年第1回定例会ダイジェスト

第1回定例会は新年度予算を審査する最も重要な議会です。本市は人口増加率が5年連続で全国一位となっており、それに対応する社会インフラ整備（学校・保育園・道路・上下水道など）が必要です。令和4年度も人口増加が続くため、着実な対応が求められています。

その一方、既存地域への対応も欠かせません。高齢化が進む地域に対しての福祉の充実、また老朽化施設への対応など先送り出来ない課題も数多くあります。計画に従い確実な実施を強く求めています。

なお定例会最終日には議会を代表して、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し抗議を表明しました。

## ■改革は、“流山市議会らしさ”の象徴。

昨年議長選挙に立候補した際、議会を活性化する取り組みを訴えました。その後菅野副議長と共に議員各位に説明し、改革を目指してきました。それにより多くの会派にご賛同を頂きましたが全会一致にはならず「改革は実施すべきでない」との結論になりました。大変残念ですが、これからも議会改革に取り組みます。



江藤俊昭教授と正副議長で議会改革の意見交換

## ■陳情・市民相談に応じています。※一部抜粋

- ① 市内歩道橋の安全対策（老朽化対策・清掃など）
- ② 動物愛護活動（犬のふんの放置防止運動仲間づくり）

○1976年6月12日流山生まれ（45歳）○家族：妻・黒猫  
 ※サラリーマン家庭（父はNTTに勤務）で育つ  
 流山市立新川小、流山市立北部中卒業  
 日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業  
 ○2000年4月 大成建設株式会社に入社（管理部ほか）  
 ○2003年4月 流山市議会議員に初当選（2,692票）  
 ○2011年4月 流山市議会議員二期目当選（4,508票）  
 ○2015年4月 流山市議会議員三期目当選（5,830票）  
 ○2019年4月 流山市議会議員四期目当選（8,961票）  
 ※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

# 森りょうじ

森が動く。



流山市議会議員

討議資料

3月16日に流山市内で震度4（東北では震度6強）を観測する地震がありました。あまりの揺れの大きさに、11年前の東日本大震災を思い出した方も多かったのではないのでしょうか。

議会でも防災関連の議論は継続的に行われていますが、更なる議論の必要性を感じる機会となりました。

## 森が動く①

【令和4年度予算審査のポイント】

過去最高規模 730 億円の予算(前年度比 2.6%増)を審査しました。当市の勢いを感じます。

### 森が重視したポイント!

4 日間の議論は非常に活発でした。その中で私が取り組む 5 点を報告します。

#### ① 一日 16,000 台! (新川耕地物流施設問題)

令和 5 年度中の全棟稼働を目指して建設が進む新川耕地の物流施設計画は、税收効果や雇用創出が期待される一方、交通渋滞、施設周辺の路駐問題などの課題が生じています。審査で明らかになった一日の予想交通量 16,000 台を見越した対策に取り組みます。



【東洋一の物流施設エリアへ】

#### ② まちづくりを支える人材確保への対応

民生児童委員、青少年相談員、私も所属する消防団員、また本市の福祉事業や公共施設管理を支えている NPO やシルバー人材センターからも人材不足の声をお聞きします。担い手不足のため、現職の方が延長して奉職する。その結果高齢化が進む。

人材確保は民間分野でも課題であり、公民挙げて取り組む必要に迫られています。



既存の制度や事業そのものを見直すか、

報酬や手当の引き上げなど処遇改善を図ることで安定した人材確保に繋げていくかは全市民的な議論が必要です。まずは各種団体と連携し、積極的な支援充実を求めています。

#### ③ 江戸川台駅東口再生整備が前進する年に!

令和 3 年は再整備に関する住民アンケート調査が行われ、高い回答率となりました。関心の高さが窺えます。その結果を踏まえ、今年度は地元や関係者との対話、また地域イベントも開催します。JETRO 社宅の解体も行われます。

WebSite「森りようじ」を検索!  
また Twitter・Facebook も更新中!

#### ④ デジタルのすゝめ (行政改革・働き方改革)

コロナ禍で露呈した一つが行政のデジタル化・オンライン化の遅れです。定額給付金の対応で時間を要したことは記憶に新しいかと思えます。市民サービスの利便性向上に繋がるオンライン申請や、働き方改革に寄与するリモートワークを更に推進していきます。

#### ⑤ 不登校児童の対応 (フレンドステーション)

生徒数の増加や、コロナ禍の影響により不登校の児童が増えています。そのため既存の施設 (エルズ) の他に新たに新川小学校にもステーションを設置しました。



開設に向けた条  
【動画 RyouTube でも取り上げました】  
例改正の議論の際、市議会と教育委員会の間で「現代の子ども居場所の在り方」について、活発な議論が行われました。長年議会に関わっていますが、その中でも印象に残る議論でした (議会録画でご覧頂けます)。施設の利用を通じて、不登校児童の学校生活復帰や社会的自立支援に繋がることを期待しています。皆さまにも温かい眼で見守り頂きたいと思えます。

## 森が動く②

【合意する議会へ】

流山市議会は議会全体で「合意」を目指すことを大切にしています。感情的なもの乗り越え、政策で一致する。言うは易く行うは難しであり、正直簡単ではありません。しかし予算審査後の指摘要望の取り纏め協議では 59 項目中 18 項目で合意を図ることが出来ました。

一方、表面でお伝えしたように議会改革については全会一致の合意が図られませんでした。私の力不足が一因ですが、改革意欲に乏しい議員がいたことも事実です。諦めることなく市民のための議会改革を訴えていきます。



【予算委員長より合意事項の報告】

【事務所】流山市中野久木 559-2  
TEL & FAX: 7155-3236